

発表プログラム

9月8日(水) 午前

A会場(総合研究③155) 9:00~12:30

MS技術を駆使した環境微量分析(MS技術研究委員会)

口頭発表 9:00~10:30

(座長: 劔持堅志(岡山県・環保セ))

- 09:00~09:15 大阪府における水環境中の有機フッ素化合物… °上堀美知子, 大山浩司, 清水武憲(大阪府・環農水研)
 09:15~09:30 GC/TOFMSを用いた水中農薬の迅速分析…… °大山浩司, 上堀美知子, 清水武憲(大阪府・環農水研)
 09:30~09:45 晴天時における湖沼流入河川の医薬品負荷量と湖沼内の医薬品濃度の関係

…………… °小森行也, 南山瑞彦(土木研)

(座長: 上堀美知子(大阪府・環農水研))

- 09:45~10:00 LC/MSによる11-ケトテストステロンの分析法の検討
 …………… °清水 明, 吉澤 正, 杉山 寛(千葉県・環研セ)
 10:00~10:15 POPsのシジミへの濃縮特性のモデル化に関する研究
 …… °丸野紘史, 高部祐剛, 津野 洋, 西村文武(京都大院・工), 松村千里, 中野 武(兵庫県・環研セ)
 10:15~10:30 GC-HRTOFMSによる環境中微量有機ハロゲン化合物の包括的スクリーニングと同定
 …………… °高菅卓三, 松神秀徳, 嶽盛公昭(島津テクノロジー)

ポスター発表(ハイブリッド形式) 口頭 10:30~11:36, ポスター前での自由討議 11:36~12:15

(座長: 八木正博(神戸市・環保研))

- 10:30~10:33 LC/TOF-MSによる全自動同定・定量データベースシステムの開発—基礎的検討—
 …………… °宮脇 崇(福岡県・保環研), 岩村幸美, 陣矢大助, 門上希和夫(北九州市大)
 10:33~10:36 LC-MS/MSとMS/MSスペクトルライブラリーを用いた環境中農薬成分の信頼度の高い定性的な確認手法
 …………… °浅倉こずえ, 建田 潮, 須賀香屋子, 大関由利子(エービー・サイエックス)
 10:36~10:39 琵琶湖周辺河川によるPFOSおよびPFOAの琵琶湖への流入負荷量の推定
 …………… °津田泰三, 井上亜紀子, 居川俊弘, 田中勝美(滋賀県・琵琶湖環科研セ)
 10:39~10:42 水試料中の前駆体を含めた有機フッ素化合物の分析法の検討
 …………… °種田あずさ, 竹峰秀祐, 松村千里, 吉田光方子(兵庫県・環研セ),
 米久保淳, 江崎達哉(日本ウォーターズ), 鈴木元治, 鶴川正寛, 英保次郎(兵庫県・環研セ)
 10:42~10:45 水試料中のフッ素テロマー化合物の分析法の検討
 …………… °竹峰秀祐(兵庫県・環研セ), 矢本善也(関西大), 奥野俊博, 種田あずさ, 松村千里, 鈴木元治,
 鶴川正寛(兵庫県・環研セ), 川崎英也(関西大), 英保次郎, 中野 武(兵庫県・環研セ), 荒川隆一(関西大)
 10:45~10:48 一般廃棄物最終処分場の浸出水の有機フッ素化合物及びその水処理
 …………… °清水 明, 栗原正憲, 大石 修, 吉澤 正, 杉山 寛(千葉県・環研セ)
 10:48~10:51 水道水中の有機フッ素化合物濃度
 …………… °佐々木和明, 齋藤憲光(岩手県・環保研セ), 田中周平, 藤井滋穂(京都大), 津田修治(岩手大)
 10:51~10:54 ヒト生体試料中の有機フッ素化合物の組成…………… °鈴木元治(兵庫県・環研セ, 神戸大),
 °竹峰秀祐, 鶴川正寛, 松村千里, 中野 武, 奥野俊博(兵庫県・環研セ), 今石浩正(神戸大)
 10:54~10:57 水試料中医薬品類の固相抽出-LC-MS/MS分析法の検討
 …………… °宝輪 勲, 小西千絵, 新倉伸次, 倉重千恵子(ムラタ計測サ), 小森行也, 南山瑞彦(土木研)
 10:57~11:00 人体脂肪に残留する紫外線吸収剤と人工香料の濃度と蓄積特性
 …………… °柳本隼人, 中田晴彦(熊本大院), 磯部友彦, 田辺信介(愛媛大・沿岸環科研セ),
 能勢真人, 小森浩章, 有田典正, 上田規史(愛媛大・医), 渡部真文(国環研),
 国末達也, K.Kannan(Wadsworth Center, NY State Dept. of Health)
 11:00~11:03 排水処理施設とその周辺河川におけるX線造影剤の濃度分布と環境挙動
 …………… °中田晴彦, 坊村忠士(熊本大院)
 (座長: 先山孝則(大阪市・環科研))
 11:03~11:06 都市河川における臭素系難燃剤の汚染実態…………… °長谷川瞳, 渡辺正敏, 鈴木直喜(名古屋市・環科研)
 11:06~11:09 生物試料中の臭素系難燃剤HBCDsの分析法の検討及び大阪湾産魚介類への適用
 …………… °八木正博, 山路 章, 向井健悟, 渋谷一郎(神戸市・環保研)
 11:09~11:12 底質中エチルチオメトンの分析…………… °堀内 泰, 梶 史生, 鹿島勇治(日本環衛セ)
 11:12~11:15 GC大量注入法を用いた水中農薬微量分析の自動化について
 …………… °谷澤春奈, 佐々野僚一(アイスティサイエンス)
 11:15~11:18 大気圧光イオン化-LC/MS-MS法を用いた環境試料中ジクワット, パラコートの高感度分析法
 …………… °滝埜昌彦, 澤田浩和(アジレント・テクノ)

- 11：18～11：21 トラップーヘッドスペースによる塩化ビニル, 1, 4-ジオキサン, エピクロロヒドリン, VOCsの一斉分析
 …………… °榎本剛司, 小林美佳, 福留隆夫, 星野邦広 (日本電子)
- 11：21～11：24 ジクロロベンゼン類の分析に関する検討…………… °中越章博, 岡田泰史, 英保次郎 (兵庫県・環研セ)
- 11：24～11：27 GC/MS/MSを用いた微量PCBの測定…………… °大川 真 (ブルカー・ダルトニクス)
- 11：27～11：30 IC-MS/MSを用いた水中Perchlorateの分析
 …………… °高木総吉, 安達史恵, 小泉義彦, 田中榮次, 宮野啓一, 足立伸一 (大阪府・公衛研)
- 11：30～11：33 大阪府内の水道水中NDMAについて
 …………… °小泉義彦, 高木総吉, 安達史恵, 田中榮次, 宮野啓一, 足立伸一 (大阪府・公衛研)
- 11：33～11：36 河川水中農薬類分析へのスターバー抽出加熱脱着GC/MS及び多変量解析技術の適用
 …………… °中村貞夫, 澤田浩和, 芹野 武, 杉立久仁代 (アジレント・テクノ)
- 11：36～12：15 ポスター前での自由討議
 (座長：中野 武 (兵庫県・環研セ))
- 12：15～12：30 総合討論

D会場 (総合研究④2F共通3) 9：00～12：30

イムノクロマトグラフィの水環境評価への適用 (バイオアッセイによる安全性評価研究委員会)

(座長：有菌幸司 (熊本県大))

- 09：00～09：20 イムノクロマトグラフィと水環境…………… °有菌幸司 (熊本県大)
- 09：20～10：00 イムノクロマトグラフィ技術の現状と課題…………… °奥山 亮 (藤倉化成)
- 10：00～10：30 イムノクロマトグラフィを用いた水環境中カドミウムの簡易分析…………… °宮坂 均 (関西電力)
 (座長：鑑迫典久 (国環研))
- 10：30～11：00 イムノアフィニティーカラムを利用した水環境中有害化学物質の高感度分析…………… °乾 秀之 (神戸大)
- 11：00～11：30 イムノクロマトグラフィを用いた環境化学物質の分析…………… °粕山政慶 (アイシン精機)
- 11：30～12：00 フロー式イムノセンサーによる環境試料分析…………… °澤田石一之 (愛媛大)
- 12：00～12：30 総合討論

E会場 (総合研究④2F共通4) 9：00～12：30

ノンポイント汚染対策の現状とその展望 (ノンポイント汚染研究委員会)

- 09：00～09：05 挨拶…………… °駒井幸雄 (大阪工業大)
 (座長：山田俊郎 (岐阜大))
- 09：05～09：25 滋賀県におけるノンポイント負荷対策の現状と課題
 …………… °大久保卓也, 佐藤祐一 (滋賀県・琵琶湖環科研セ), 市木敦之 (立命館大)
- 09：25～09：45 循環灌漑モデルの構築と対策効果予測…………… °佐藤祐一, 大久保卓也 (滋賀県・琵琶湖環科研セ),
 佐野寿彦 (滋賀県・耕地課), 山田善彦, 饗庭直樹, 蓮川博之 (滋賀県・農技セ)
- 09：45～10：05 クリーニング作物によるハウス土壌の面的浄化と収穫物資源化を目指した組成解析
 …………… °井上賢大, 近藤圭介 (高知大院), 藤原 拓 (高知大), 前田守弘 (岡山大),
 高岡昌輝 (京都大), 大年邦雄, 山根信三 (高知大), 永禮英明 (岡山大), 赤尾聡史 (鳥取大)
- 10：05～10：25 L-Q式の発想と経過 …………… °橋 治国 (北海道水文気候研・環境クリエイト), 山本浩一 (山口大),
 山田俊郎 (岐阜大), 辰巳健一 (ドーコン), 小棚木修 (日水コン)
 (座長：中島典之 (東京大院))
- 10：35～10：55 琵琶湖・淀川水系におけるヨウ素および臭素化合物の発生構造
 …………… °越後信哉 (京都大院), 谷田慎也 (東洋エンジ), 宮川幸雄 (土木研), 伊藤禎彦 (京都大院)
- 10：55～11：15 浸透施設によるノンポイント汚染制御研究の現状と課題 (亜鉛を例として) …………… °原田茂樹 (宮城大)
- 11：15～11：35 市街地面源負荷削減のための貯留・浸透対策の有効活用
 …………… °二瓶泰雄, 佐藤和博 (東京理科大), 坂井 純 (元・東京理科大), 大野二三男 (千葉県・県土整),
 湯浅岳史, 上原 浩, 東海林太郎 (パシフィックコンサル), 小倉久子 (千葉県・環研セ)
- 11：35～11：55 流域水物質循環シミュレーションにおける市街地面源負荷削減対策モデルの導入
 …………… °上原 浩, 湯浅岳史 (パシフィックコンサル), 二瓶泰雄 (東京理科大),
 大野二三男 (千葉県・県土整), 小倉久子 (千葉県・環境研究セ)
 (座長：古米弘明 (東京大院))
- 12：05～12：30 総合討論

F会場 (総合研究⑤2F大講義室) 9：00～12：30

高解像度化する微生物生態解析—使いこなせ, 次世代技術— (ポピュレーションダイナミクス研究委員会)

(座長：井町寛之 (海洋研開発機構))

- 09：00～09：05 挨拶…………… °岡部 聡 (北海道大)

- 09:05～09:35 NanoSIMSを用いた海底下微生物による炭素・窒素化合物取り込みの検出
 °諸野祐樹(海洋研開発機構), 寺田武志(マリン・ワーク・ジャパン),
 西澤 学(海洋研開発機構), 高畑直人, 佐野有司(東京大・大気海洋研), 稲垣史生(海洋研開発機構)
- 09:35～10:05 環境微生物定量のための次世代型遺伝子定量技術の活用..... °野田尚宏(産総研・バイオメディカル)
- 10:05～10:35 顕微赤外分光法による原核生物ドメイン識別の試み..... °伊規須素子(東京大院・総合文化),
 高井 研(海洋研開発機構), 上野雄一郎(東京工業大・グローバルエッジ研究院)
- 10:35～10:50 休憩
- (座長: 寺田昭彦(東京農工大))
- 10:50～11:20 最新の質量分析法による微生物の同定・分類技術
 °佐藤浩昭(産総研・環境管理), 寺本華奈江(日本電子)
- 11:20～11:50 難培養性微生物の培養技術..... °井町寛之(海洋研開発機構), 青井謙輝(Northeastern大)
- 11:50～12:30 総括・討議

9月8日(水) 午後

A会場(総合研究③155) 13:30～17:00

水環境中の汚染化学物質分析評価の今後について(実行委員会&関西支部企画)

(座長: 福嶋 実(元・大阪市・環科研))

- 13:30～13:35 挨拶..... °藤井滋穂(京都大)
- 13:35～14:10 環境中のPPCPsの生態リスク評価～その現状と課題・展望について..... °山本裕史(徳島大)
- 14:10～14:45 PPCPs—質量分析をどう用いるか..... °山本敦史(大阪市・環科研)
- 14:45～15:20 イムノアッセイによる水環境中に汚染する化学物質の分析..... °三宅司郎(堀場製作所)
- 15:20～15:55 PPCPsの挙動と処理について..... °中田典秀(京都大)
- 15:55～16:30 リスク評価の手法と限界..... °米田 稔(京都大)
- 16:30～17:00 総合討論

B会場(総合研究④1F共通1) 13:30～17:00

健全な水環境と水循環の創造のための膜技術の展開(膜を利用した水処理技術研究委員会)

(座長: 岸野 宏(クボタ))

- 13:30～13:45 水再生事業を中心とした海外展開—海外水循環ソリューション技術研究組合(GWSTA)の取組み—
 °篠田 猛, 竹内 弘, 森 直道(海外水循環ソリューション技術研究組合)
- 13:45～14:00 実規模スケールのMBRおよびROシステム実証設備の運転状況..... °矢次壮一郎(クボタ),
 戸田雅啓(名古屋市・上下水道局), 込山貴士(クボタ環境サ), 柳瀬仁志(クボタ)
- 14:00～14:15 セラミック膜を用いた槽外型膜分離活性汚泥法..... °大和信大(メタウォーター),
 田本典秀(日本下水事業団), 堀 芳彦(愛知県), 甘道公一郎, 鈴木重浩(メタウォーター)
- 14:15～14:30 人工透析用水製造における膜処理について..... °阿瀬智暢, 原田徳三(ダイセンメンブレン)
- 14:30～14:45 PTFE膜の排水処理用途への検討例..... °森田 徹, 井田清志, 河邊真介(住友電工ファインポリマー)
- 14:45～15:00 休憩

(座長: 木村克輝(北海道大))

- 15:00～17:00 パネルディスカッション「膜(MBR)の標準化」
 パネラー: 山本和夫(東京大)
 村上孝雄(日本下水事業団)
 大熊那夫紀(日立プラントテクノロジー)
 渡辺 博(東洋エンジ)

D会場(総合研究④2F共通3) 13:30～17:00

衛生的な水質管理の経緯と最新の動向(水中の健康関連微生物研究委員会)

(座長: 田中宏明(京都大))

- 13:30～13:40 開催挨拶..... °田中宏明(京都大)
- 13:40～14:10 キーノート講演: 水質基準における微生物リスクに関する指標とこれまでの経緯
 °金子光美(元・摂南大)
- (座長: 佐野大輔(北海道大))
- 14:10～14:30 糞便汚染源追跡手法の現状と課題..... °小林彩乃, 佐野大輔, 岡部 聡(北海道大)
- 14:30～14:50 F特異RNA大腸菌フェージの遺伝子群別検出による糞便汚染源の解析
 °原本英司, 小田切美希栄(山梨大), 北島正章, 片山浩之(東京大)
- 14:50～15:10 水中ウイルスの指標としてのさまざまなウイルス..... °稲葉愛美, 片山浩之, 北島正章(東京大)
- 15:10～15:20 質疑応答・休憩

- (座長：真砂佳史(東北大院))
- 15：20～15：40 リスクにもとづく水質管理の現状とこれからの展開……………渡部 徹(東京大)
- 15：40～16：00 海外における新しい病原微生物管理の取り組み
……………端 昭彦, 片山浩之, 北島正章, Jatuwat Sansanont(東京大)
- 16：00～16：20 海外のレクリエーション水によるクリプトスポリジウム症集団感染と対策
……………猪又明子(東京都・健安研セ)
- 16：20～16：30 質疑応答
- (座長：田中宏明(京都大))
- 16：30～17：00 総括・討論

E会場(総合研究④2F共通4) 13：30～17：00

嫌気性微生物活用の研究動向とその展開(嫌気性微生物処理研究委員会)

- (座長：越川博元(龍谷大))
- 13：30～13：45 ニッケルとコバルトの添加停止による高温無加水メタン発酵槽内の微生物群集の変化
……………上村基成, 賀澤拓也, 中村明靖, 山口隆司(長岡技科大), 帆秋利洋(大成建設)
- 13：45～14：00 超高温可溶化を組み込んだ高温嫌気性消化におけるポリ乳酸の分解特性
……………大石拓海, 王 峰, 日高 平, 西村文武, 津野 洋(京都大院・工), 大隅省二郎, 坪田 潤(大阪ガス)
- 14：00～14：15 リアルタイムPCR法を活用した高温L-乳酸発酵のモデル化
……………八木春香, 堀江 匠, 日高 平, 西村文武, 津野 洋(京都大院・工)
- (座長：高橋優信(長岡技科大))
- 14：20～14：35 鶏糞と食品廃棄物の混合メタン発酵におけるアンモニア阻害および耐性変化
……………強 虹, 李 玉友(東北大院)
- 14：35～14：50 無動力攪拌機構と高効率生物脱硫機能を有する低コスト型新規メタン発酵リアクターの開発
……………小林拓朗(国環研), 宇佐見心(東北大院・工), 李 玉友(東北大院・環科)
- 14：50～15：05 水素メタン発酵による焼酎粕処理・エネルギー回収システムの開発……………河野孝志(タクマ)
- 15：05～15：20 POME(Palm Oil Mill Effluent)処理への膜分離型メタン発酵システムの適用
……………関 昭広, 若原慎一郎, 山本哲也, 中河浩一(クボタ)
- (座長：小林拓朗(国環研))
- 15：30～15：45 食品残渣, 畜糞等の嫌気性脱窒, 乾式メタン二段発酵
……………佐藤千春, 渋谷浩司, 中川高秀, 久田 稔(日立エンジ&サ), 神田真孝(大森工業)
- 15：45～16：00 海水魚飼育水からの生物学的脱窒処理……………濱口威真, 高橋優信, 川上周司, 幡本将史,
山口隆司(長岡技科大), 荒木信夫(長岡高専), 森 正人, 川又 陸, 帆秋利洋(大成建設)
- 16：00～16：15 嫌気性光合成微生物による水素産生効率の向上……………奈良松範, 杉浦英樹(諏訪東京理科大)
- (座長：李 玉友(東北大院・工))
- 16：25～17：00 総合討論

F会場(総合研究⑤2F大講義室) 13：30～17：30

小規模環境インフラ維持の課題と将来(身近な生活環境研究委員会)

- (座長：原口公子(北九州上下水道協))
- 13：30～14：00 水道事業の再構築—政策と経済……………佐藤雅代(関西大・経済)
- 14：00～14：30 小都市下水道の整備と維持の可能性～福島県三春町での経験から～
……………遠藤誠作(北海道大・公共政策研セ)
- (座長：風間ふたば(山梨大院・医工))
- 14：35～15：00 環境と防災連携型のインフラ整備……………池本良子(金沢大・理工)
- 15：00～15：25 中小水道事業における公民連携について……………根本 茂, 中村孝一(水道O&M研)
- 15：25～15：50 人工湿地による排水処理……………矢野篤男(東北工業大・工)
- (座長：窪田葉子(お茶女大))
- 16：00～17：30 総括・討論

9月9日(木)午前

A会場(総合研究③155) 9：00～12：20

琵琶湖・淀川流域再生の最前線(本部・湿地・沿岸域研究委員会共同企画)

- (座長：田中周平(京都大院・地球環))
- 09：00～09：05 テーマ説明……………西嶋 渉(広島大・環安セ)
- 09：05～10：05 生物多様性からみた琵琶湖・淀川水系……………西野麻知子(滋賀県・琵琶湖環科研セ)

- 10:05～10:40 琵琶湖とたんばを結ぶ取組みについて—針江浜うおじまプロジェクト—
°守安邦弘(国交省・琵琶湖河川)
 (座長:和田桂子(琵琶湖淀川水保))
- 10:50～11:25 琵琶湖と農業と農薬—環境こだわり農業は琵琶湖への農薬流出を減らせるか—
°須戸 幹(滋賀県大・環科)
- 11:25～12:00 水のつながりは人のつながり—針江生水の郷委員会の取り組み— …°山川 悟(針江生水の郷委員会)
- 12:00～12:20 エクスカージョンの説明.....°田中周平(京都大院・地球環)

B会場(総合研究④1F共通1) 9:00～12:30

UV技術の新たな展開(紫外線を利用した水処理技術研究委員会)

(座長:森田重光(麻布大))

- 09:00～09:05 趣旨説明.....°神子直之(立命館大)
- 09:05～09:30 AOPsの発展に向けて.....°水野忠雄(京都大)
- 09:30～09:45 抗ウイルス剤に対するUVによる分解特性.....°廣戸裕子, 吉野 潔, 岩崎達行(岩崎電気),
 加藤康弘(メタウォーター), Gopal C. GHOSH, 中田典秀, 山下尚之, 田中宏明(京都大)
- 09:45～10:00 酸化チタン/UV処理による鎮痒剤クロタミトンの分解と影響因子
°深堀秀史, 藤原 拓(高知大), 伊藤竜生, 船水尚行(北海道大)
 (座長:恩田建介(荏原エンジ))
- 10:00～10:15 促進酸化による微生物の不活化効果.....°山取由樹(麻布大), 出口憲一郎, 浦上逸男(千代田工販),
 岸田直裕, 秋葉道宏(国保医科院), 森田重光(麻布大)
- 10:15～10:30 キセノンエキシマランプによる真空紫外の微生物への効果
°岩崎達行, 吉野 潔, 坂井徳浩, 木下 忍(岩崎電気)
- 10:30～10:45 222nm単波長エキシマランプによる水の浄化に関する検討
°小寺 翼(立命館大院), 阿部龍之介, 神子直之(立命館大)
- 10:45～11:00 III族窒化物半導体深紫外光源による水処理.....°武内道一, 黒内正人,
 青柳克信(立命館大・グローバルイノベーション研), 安井宣仁(土木研), 神子直之(立命館大)
 (座長:岩崎達行(岩崎電気))
- 11:00～11:15 中圧紫外線ランプを備えた消毒装置の表流水系浄水場への適用
°小林雅道, 今川洋介, 山根陽一, 大島武雄(月島機械)
- 11:15～11:30 水処理用紫外線照射装置における処理水紫外線透過率の影響
°山越裕司(日本フォト), 神子直之(立命館大)
- 11:30～11:45 紫外線処理における副生成物の状況.....°高嶋 渉, 藤原正弘, 安藤 茂, 三井康弘(水道技セ),
 神子直之(立命館大), 大瀧雅寛(お茶女大), 浅見真理(国保医科院), 原 敬一(元・水道技セ)
- 11:45～12:00 八戸圏域水道企業団における紫外線処理設備の導入状況について
°川崎勇次, 上条宏滋(八戸圏域水道企業団)
- 12:00～12:30 総括

F会場(総合研究⑤2F大講義室) 9:00～12:30

水環境教育から見た水辺の環境意識と価値評価(水環境教育(WEE21)研究委員会)

(座長:山田一裕(東北工業大))

- 09:00～09:05 趣旨説明—水環境教育から見た水辺の環境意識と価値評価—.....°小川かほる(千葉県・環研セ)
- 09:05～09:35 水辺意識の違いに着目した水辺価値評価解析.....°大塚佳臣(東洋大)
- 09:35～10:05 調査方法によるある親水性空間の利用形態および住民意識の違い
°大島 詔, 西尾孝之, 高倉耕一, 山崎一夫, 新矢将尚(大阪市・環科研)
- 10:05～10:35 評価者の居住地が水環境健全性指標評価結果に及ぼす影響
°後藤和也, 下田美里, 小澤邦壽(群馬県・衛環研),
 田子 博(群馬県・環), 中島 右(群馬県・オリ根水質浄セ)
- 10:35～11:05 地域社会の意志決定に外部の専門家はどう関わるのか.....°原田 泰(産総研)
- 11:05～12:30 総合討論

9月9日(木)午後

A会場(総合研究③155) 13:30～17:00

アジア・アフリカとの協働による環境リーダー育成のための国際拠点形成事業(京都大学企画)

(座長:原田英典(京都大院・地球環))

- 13:30～13:35 本セッションのねらい.....°藤井滋穂(京都大院・地球環)

- 13：35～14：00 特別講演：世界のリーダー育成を目指して：グローバル30の京都大学における推進状況
°森 純一（京都大・国際交流機構）
- 14：10～14：20 科学技術振興調整費環境リーダー育成プログラムの目指すもの.....°山下廣順（科学技術振興機構）
- 14：20～14：30 低炭素社会を設計する国際環境リーダー育成.....°東 修, 渡邊園子, 藤原章正（広島大）
- 14：30～14：40 長期インターンシップと海外フィールドキャンパスを活用した京都大学環境リーダー育成プログラム
°藤井滋穂, 原田英典（京都大院・地球環）,
 新江利彦（京都大・国際交流機構）, 大谷敏美（京都大院・地球環）
- 14：40～14：50 日本の大学院における環境リーダー育成教育の課題と可能性
°井村秀文, 甲斐田直子, 佐瀬優子（名古屋大院・環）
- 14：50～15：00 早稲田の国際環境リーダー育成プログラムの現状報告
°黒澤正一, 勝田正文（早稲田大院・環・エネ）, 永井祐二（早稲田大・環総研セ）
- 15：00～15：10 東京大学における環境リーダー育成 —アジア環境リーダー育成プログラム—
°小貫元治, An kyoung Jin, 星子智美, 秋山知宏, 花木啓祐, 味埜 俊（東京大）
- 15：15～15：25 水問題を中心とした環境外交人材の育成.....°辻村真貴, 若杉なおみ, 遠藤崇浩, 孫 暁剛（筑波大）
- 15：25～15：35 地域に根ざしたESD活動を推進する女性リーダーの育成
°西田昌司, 寺嶋正明, 飯 謙（神戸女学院大）
- 15：35～15：45 岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム—その概要と実施状況—
°李 富生, 魏 永芬, 大西健夫, 廣岡佳弥（岐阜大）
- 15：45～15：55 北大での“環境リーダー・マイスター”プログラム
°辻 宣行, 田中信吾, 田中教幸（北海道大・サステイナビリティ学教育研セ）
- 15：55～16：05 リスク共生型環境再生リーダー育成プログラム.....°嘉田良平, 黒川清登（横浜国大）
- 16：05～16：15 現場立脚型環境リーダープログラムにおける海外教育研究拠点のモニタリングとフィールド実習
°尾崎宏和, 高田秀重, 久保成隆, 細見正明, 青木正敏, 多羅尾光徳,
 Onwona-Agyeman Siaw, 古市剛久, ニノ宮リムさち（東京農工大）
- 16：15～16：25 機会と挑戦：水・資源循環リーダー育成プログラム
°薛 咏海, 安井英育, 加藤尊秋, 中 大輔（北九州市立大）
 （座長：藤井滋穂（京都大院・地球環））
- 16：30～17：00 総合討論

B会場（総合研究④1F共通1） 13：30～17：00

生活関連化学物質による環境汚染：分析技術と環境モニタリング（水環境と洗剤研究委員会）

（座長：真名垣聡（横浜国大院・環情））

- 13：30～13：40 趣旨説明.....°磯部友彦（愛媛大・上級研セ）
- 13：40～13：55 東京都区部地下水におけるフッ素系界面活性剤の実態
°村上道夫（東京大・「水の知」(サントリー)）, 黒田啓介（東京大院・工）,
 佐藤修之（いであ）, 小熊久美子（東京大院・工）, 高田秀重（農工大・農）, 滝沢 智（東京大院・工）
- 13：55～14：10 環境試料中の短鎖塩素化パラフィンの分析
°松神秀徳, 苗田千尋, 大井悦雅, 高菅卓三（島津テクノリサーチ）
- 14：10～14：25 環境水中の過塩素酸の高感度分析
°磯部友彦（愛媛大・上級研セ）, 杉本里菜, 小川翔平, 田辺信介（愛媛大・沿環研セ）
 （座長：野見山桂（愛媛大・沿環研セ））
- 14：25～14：40 低カロリー甘味料の排水処理施設およびその周辺環境の濃度分布
°折式田崇仁, 中田晴彦（熊本大院・自科）
- 14：40～14：55 環境試料中医薬品類の分析における代替サロゲートの利用
 成宮正倫, °中田典秀（京都大院・流域圏セ）,
 小西千絵, 宝輪 勲（ムラタ計測器）, 田中宏明（京都大院・流域圏セ）
- 14：55～15：10 晴天時, 雨天時の都市域小河川における医薬品の存在実態...°小森行也, 鈴木 穰, 南山瑞彦（土木研）
- 15：10～15：25 再生肥料中に残留する医薬品および豆苗（*Pisum sativum*）への医薬品の移行
°田上瑠美（熊本県大院・環共）, 野見山桂（愛媛大・沿環研セ）, 篠原亮太（熊本県大院・環共）
 （座長：中田典秀（京都大院・流域圏セ））
- 15：25～15：40 鯨類の血中に残留するプロモフェノール類の蓄積特性とその起源
°野見山桂, 江口哲史, 水川葉月（愛媛大・沿環研セ）,
 磯部友彦（愛媛大・上級研セ）, 山田 格（国科博）, 田辺信介（愛媛大・沿環研セ）
- 15：40～15：55 フィリピンのマニラ湾の魚類におけるベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤汚染
°金 俊佑（愛媛大・沿環研セ）, 磯部友彦（愛媛大・上級研セ）,
 Ramaswamy Babu Rajendran, 張 光玟, 田辺信介（愛媛大・沿環研セ）

- 15:55～16:10 PPCPsの生態リスクと環境水のWET試験による評価
°田村生弥, 安田佑右, 米多佐織(徳島大院・総科教育),
 鑑迫典久(国環研), 山本裕史(徳島大院・SAS研)
- 16:10～16:25 環境分析における生活関連化学物質の検討課題
°真名垣聡(横浜国大院・環情), 磯部友彦(愛媛大・上級研セ), 中田典秀(京都大院・流域圏セ)
- 16:25～17:00 総合討論および今後の展開.....°磯部友彦(愛媛大・上級研セ)

C会場(総合研究④1F共通2) 13:30～17:00

生物膜法を活用した特定生物優占化等高度処理システム技術(生物膜法研究委員会)

(座長: 稲森悠平(福島大))

- 13:30～14:15 有用微生物の優占化と機能向上をめぐる課題.....°須藤隆一, 千葉信男(東北大)
- 14:15～14:40 水処理における有用嫌気性微生物を活用した高度化技法
°張 振亜, 楊 英男, 杉浦則夫(筑波大), 澤山茂樹(京都大)
- 14:40～15:05 生態工学技法としての有用沈水植物を活用した高度化技法.....°袋 昭太(フジタ),
 中野和典(東北大), 田中仁志(埼玉県・環科国セ), 稲森隆平, 稲森悠平(福島大)
- 15:05～15:25 池沼におけるアオコ対策のための有用捕食者動物の活用技法
°岩見徳雄(明星大), Niwooti Whangchai(メージョ大), 桑原享史(クレハエンジ),
 Korntip Kannika(ナレスワン大), Wittaya Tawong(メージョ大)
- 15:25～15:50 好熱性発酵微生物等の優占化による健全土壌創造のための堆肥化技術
°加藤善盛(日水コン), 稲森悠平(福島大)
- 15:50～16:10 アナモックス・硝化担体を併用した特定微生物優占化による好気脱窒システム
°井坂和一, 木村裕哉(日立プラントテクノ)
- 16:10～16:30 水処理等における環境リスク評価のためのマイクロゾムを活用した解析技法
°村上和仁(千葉工業大), 稲森悠平, 稲森隆平(福島大), 杉浦 桂(相模女子大), 鹿野秀一(東北大)
- 16:30～16:50 生物膜法を活用した特定生物優占化等高度処理システム技術
°稲森悠平(福島大), 徐 開欽(国環研), 稲森隆平, 菅原崇聖, 内田達也(福島大)
- 16:50～17:00 総括および展望.....°稲森悠平(福島大)

D会場(総合研究④2F共通3) 13:30～17:00

多様な視点からの水環境診断～水辺のすこやかさ指標を中心に～(水環境の総合指標研究委員会)

(座長: 風間真理(東京都・環境局))

- 13:30～13:40 挨拶.....°古米弘明(東京大)
- 13:40～14:00 都内河川の大腸菌群数に関する研究—江戸川における大腸菌群と大腸菌の挙動—
°石井真理奈, 和波一夫, 木瀬晴美(東京都・環科研)
- 14:00～14:20 川の利用のどん・どこ・どの—“川の日常的な利用”の定量的評価をめざして—
°吉見 洋(湘南分析セ)
- 14:20～14:40 エコロジカル・フットプリントの概念を応用した汚濁負荷量評価指標の構築.....°小林拓磨, 堀江陽介,
 鈴木雄大, 大谷壮介, 日下部武敏(京都大), 白藤中生(舞鶴工専), 清水芳久(京都大)
 (座長: 石井誠治(共立理化))
- 14:50～15:10 水環境健全性指標2009版について～これまでの経過と現状, 今後の方向性～°浦山重雄(環境省)
- 15:10～15:30 健全性指標による関西の河川評価事例と活用法の考察.....°古武家善成(神戸学院大)
- 15:30～15:50 大学における水環境健全性指標を活用した環境実習教育
°村上和仁(千葉工大), 小川かほる(千葉県・環研セ), 西村哲治(国医食衛研), 齋藤利晃(日本大)
 (座長: 風間ふたば(山梨大))
- 15:50～17:00 パネルディスカッション
 パネラー: 古米弘明(東京大)
 浦山重雄(環境省)
 古武家善成(神戸学院大)
 後藤和也(群馬県・衛環研)
 西村哲治(国医食衛研)

E会場(総合研究④2F共通4) 13:30～17:00

土壌地下水汚染の原位置浄化技術(土壌地下水汚染研究委員会)

(座長: 江種伸之(和歌山大))

- 13:30～13:35 趣旨説明.....°平田健正(和歌山大)
- 13:35～13:55 土壌汚染対策法施行後の土壌地下水汚染対策の傾向.....°江種伸之(和歌山大)

- 13：55～14：15 重質油汚染サイトに対する嫌気性バイオレメディエーションの適用性評価
°田中宏幸, 川西順次(鴻池組), 牛田智樹, 山下信彦(大阪ガス),
 内山裕夫(筑波大院), 寺岡裕介, 清水芳久(京都大院)
- 14：15～14：35 土壌カラム実験を用いたガソリン汚染サイトのリスク管理手法の検討
°藤長愛一郎, 佐々木靖治, 真砂憂大(大阪府高専)
- 14：35～14：55 有機物の違いによる嫌气的 VOC 分解効果の比較評価について
°河合達司, 川端淳一, 伊藤圭二郎, 仲山賢治(鹿島建設)
- 14：55～15：15 透過性地下水浄化壁の長期耐久性について.....°根岸昌範, 太田綾子, 深澤道子(大成建設)
- 15：15～15：30 休憩
- 15：30～15：50 嫌気性バイオレメディエーション法による塩化ビニルモノマー汚染地下水の浄化効果
°塩谷 剛, 上野俊洋, 石田浩昭, 橋本正憲(栗田工業)
- 15：50～16：10 原位置浄化のための重金属等土壌汚染の迅速分析技術...°小林 剛, 劉 予宇, 佐藤全倫(横浜国大院)
- 16：10～16：30 閉鎖的水域における河川堆積物中の重金属元素溶出に関する考察
°大友一夫, 鹿園直建(慶応義塾大院)
- 16：30～16：50 マイクロバブル・オゾン注入工法による原位置浄化技術について...°日野成雄(DOWA エコシステム)
- 16：50～17：00 総括.....°平田健正(和歌山大)

F会場(総合研究⑤2F大講義室) 13：30～17：00

新規水処理システムの動向(産業排水の処理・回収技術研究委員会)

(座長：安井英斉(北九州市大))

- 13：30～13：40 趣旨説明.....°安井英斉(北九州市大)
- 13：40～14：10 招待講演1：水ビジネスの現状について(ビジネスの現場から).....°臼井幸之助(荏原エンジ・サ)
- 14：10～14：40 招待講演2：食品製造工場の排水処理の現状と課題.....°長崎好美(味の素エンジ)
- (座長：島村和彰(荏原エンジ・サ))
- 14：45～15：05 パーム油工場排水の高温メタン発酵による有機物分解率向上
 ...°富内芳昌, 佐々木康成(メタウォーター), Irvan(北スマトラ大), 大野祥平, 大門裕之(豊橋技科大)
- 15：05～15：25 浸漬膜を用いた産業排水処理システムと適用事例
°小鍛冶利彦, 皆方 護, 円谷輝美, 鈴木辰彦(前澤工業)
- 15：25～15：45 硝酸排水へのUSB式高負荷脱窒システムの適用
°知久治之, 三重野光博, 島倉大輔, 淵脇賢二郎(住友重機械エンバイロ)
- (座長：島本敦史(住友重機械エンバイロ))
- 15：50～16：10 好気グラニュールを用いた高速硝化処理
°江口正浩, 目黒裕章, 長谷部吉昭(オルガノ), 常田 聡(早稲田大)
- 16：10～16：30 塩化銅エッチング廃液からの酸化銅回収と工場内における銅資源としての再利用
°小林琢也, 小林厚史, 加納一憲, 鈴木利宏(荏原エンジ・サ)
- 16：30～16：50 産業排水中のフッ素処理技術.....°伊澤周平(栗田工業)
- (座長：安井英斉(北九州市大))
- 16：50～17：00 (総括・総合討論)

若手研究紹介(オルガノ)セッション

9月8日(水)

B会場(総合研究④1F共通1) 9：45～16：50

(司会：西嶋 渉)

- 09：45～09：50 開会挨拶
- 09：50～10：20 水道水変異原性レベルの解析と変異原性物質生成能(MFP)による農薬の環境安全性評価に関する研究
 Mutagenicity of Tap Water in Japan and Mutagen Formation Potential (MFP) of Pesticides
°岸田美紗子(鹿児島大院・理工)
- 10：20～10：50 水環境中における病原ウイルスの分子疫学的解析および感染リスク評価
 Molecular Epidemiological Analysis of Pathogenic Viruses in Water Environments and Risk Assessment
°北島正章(東京大院・工)
- 10：50～11：00 休憩
- 11：00～11：30 カオリナイト粒子の砂充填カラム内での移動特性に対する吸着フミン酸の影響
 Effects of Humic Acid Adsorption on the Capture and Subsequent Release of Kaolinite Particles in Sand Column
°白鳥克哉(筑波大院・生環)

- 11:30～12:00 超微粉末活性炭が示す天然有機物質の高い吸着容量のメカニズムの解明
Elucidate Mechanism of High Adsorption Capacity of Natural Organic Matter on Super-Powdered Activated Carbon
.....°安藤直哉 (北海道大院・工)
- 12:00～12:30 GIS ベースレセプターモデルによる汚染源解析手法の開発と展望
～残留性有機フッ素化合物 (PFCs) による広域水環境汚染における解析事例～
Development and Future Prospects of Novel Source Apportionment Method by GIS-based Receptor Model -Case Study on Diffuse Water Pollution by Perfluorinated Compound (PFCs) -
.....°頭士泰之 (横浜国大院・環情)
- 12:30～13:40 休憩
- 13:40～14:10 Innovative Wastewater Treatment System Coupled with Energy Production using Photo-Fenton Reaction
フォトフェントン反応を用いたエネルギー生成を伴う新規排水処理システムの開発
.....°徳村雅弘 (東京大院・新領域)
- 14:10～14:40 合流式下水道管渠内堆積物及び雨天時越流水に含まれる重金属の存在形態特性
Characteristics of heavy metals speciation in combined sewer sediments and combined sewer overflow
.....°小島啓輔 (東京大院・工)
- 14:40～15:10 膜分離活性汚泥法を用いた余剰汚泥の好気性消化
Aerobic digestion of excess sludge by membrane bioreactor
.....°神本祐樹 (名古屋大・エコトピア科研)
- 15:10～15:20 休憩
- 15:20～15:50 硫黄の酸化還元機能を活性化したUASB-DHSシステムによる低濃度有機性廃水処理技術の開発
Process performance and ecological significance of a low strength wastewater treatment UASB and DHS combined system by a novel sulfur redox action process
.....°高橋優信 (長岡技科大院・工)
- 15:50～16:20 実下水処理場の反応槽内に存在する細菌叢の情報解析
The Expression of the Difference about Bacterial Communities in Sewage Treatment Plants in Kullback-Leibler's Information
.....°山崎廉予 (東京理科大院・理工)
- 16:20～16:50 基質資化微生物の検出に向けたショットガンアイソトープアレイ法の開発
Development of shotgun isotope array and its application for the detection of substrate-assimilating microorganisms in microbial communities
.....°飛野智宏 (東京大院・工)

☆聴講して投票を！

本年度より、聴講者全員にオルガノ賞選考の投票権があります。是非、学会を代表する若手研究者の発表を拝聴いただき、審査に参加して頂けますようお願い申し上げます。